

2012年1月19日  
株式会社日立ソリューションズ

## 複数のシステムを組み合わせ、オフィスワークを改革するソリューションを提供 第一弾として、インタラクティブホワイトボードと文書管理システムの連携で会議の効率化を支援

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:林 雅博/以下、日立ソリューションズ)は、さまざまなシステムを組み合わせ、効率化を図ることで、企業の知的生産性の向上を支援する「オフィスワーク改革ソリューション」を提供していきます。まず、その第一弾として、インタラクティブホワイトボード「StarBoard」と文書管理システム「ラビニティ One」の連携で、会議資料の共有と管理を効率化することで、共創力向上を支援するソリューションの提供を1月20日から開始します。

近年の海外展開、オフィス統廃合、M&A、BCP(\*1)対策、BPO(\*2)活用などの経営環境の変化に対応したワークスタイルとして、TV会議、フリーアドレス、在宅勤務などを検討する企業が増加しています。企業がこのようなワークスタイル改革を成功させるためには、情報システムを導入して業務効率を高めるだけでなく、企業の知的生産性が高まるようにさまざまな情報システムを組み合わせ、活用することが必要です。

\*1: BCP(Business Continuity Plan) 事業継続計画

\*2: BPO(Business Process Outsourcing) 業務委託

そこで、日立ソリューションズは、さまざまなソリューションを以下の3つの観点からオフィスのワークスタイル改革として体系化しました。

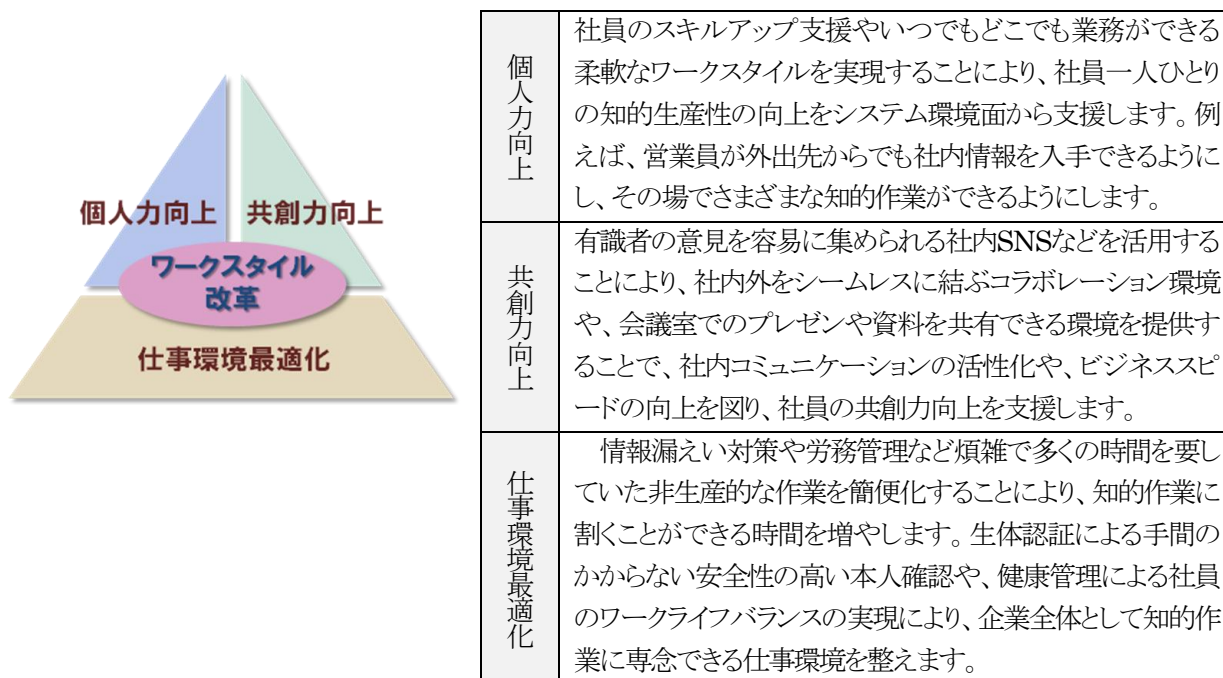
1つ目は、社員一人ひとりの知的生産性を向上する「個人力向上」、2つ目は、社員のコラボレーション活動による知的生産性を向上する「共創力向上」、ならびに3つ目は、情報漏えい対策や労務管理などの煩雑な作業を効率化し、企業における知的作業のための時間を増やす「仕事環境最適化」です。これらの3つの観点に関連する複数の製品やサービスを組み合わせ、ワンストップで提供します。

今回、日立ソリューションズは、「オフィスワーク改革ソリューション」の第一弾として、インタラクティブホワイトボード「StarBoard」の企業向けソフトウェア「StarBoard Software for Business 1.0」に新たに追加された「ラビニティOne」連携プラグインを利用することで、「StarBoard」と文書管理システム「ラビニティOne」をシームレスに連携するソリューションを提供します。

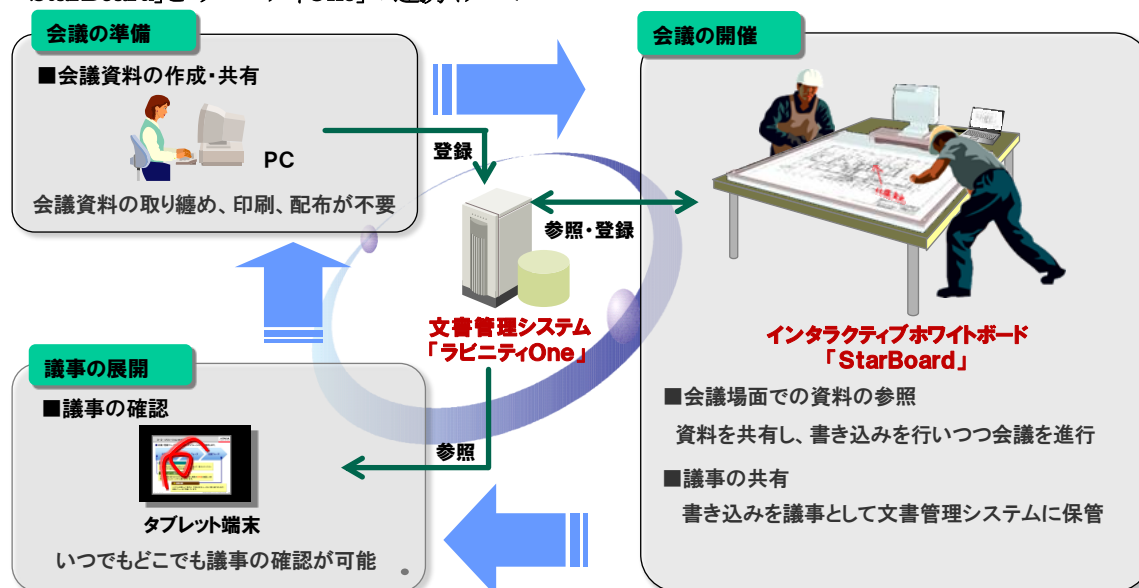
「StarBoard」の画面上から「ラビニティOne」の文書管理サーバーに一元管理された会議資料を参照することや、「StarBoard」の画面上での書き込みを「ラビニティOne」の文書管理サーバーに簡単に保存することができます。これにより、会議前の資料準備や会議後の議事録展開の手間を省くことで効率化を図ることができるとともに、会議資料に対する書き込みをリアルタイムに共有することで会議中の誤認識を防ぎ、議論を深めることができます。また、会議資料の配布が不要になるため、会議のペーパーレスを定着させることも可能となります。

例えば、製造業のお客様の場合、図面レビューを行う際に、テーブル型のインタラクティブホワイトボード「StarBoard Link DR」を用いて、「ラビニティOne」の文書管理サーバー内にある図面などのデータを共有し、レビュー結果をその図面上に手書きすることができます。書き込まれた図面などのデータは直接文書管理サーバーに保存できます。また、製造現場の作業員が持つタブレット端末からも書き込まれた図面データを参照できるので、作業の指示をスムーズに伝えることができます。

### ■ オフィスのワークスタイル改革の3つの観点



### ■ 「StarBoard」と「ラビニティOne」の連携イメージ



株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号  
 本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号  
 Tel:03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

■ 「StarBoard」と「ラビニティOne」を連携する製品構成例

製品名	概要
StarBoard Link DR (プロジェクターセット)	図面など大判資料の会議に適したテーブル型インタラクティブホワイトボード(机上投射型プロジェクターCP-AW251NJと机上投射スタンドTT-251のセット)(*3)StarBoard Software for Business 1.0のライセンス含む
StarBoard ラビニティOne連携プラグイン	ラビニティOneとの連携を可能とするStarBoard Software for Business 1.0のプラグイン
ラビニティOne	使い勝手のよいユーザインタフェースが特長の文書管理システム
ラビニティOne iPad連携オプション、 またはラビニティOne Android連携オプション	iPadやAndroid端末からラビニティOneにアクセスするためのサーバアプリケーション(オプション)
ラビニティOne iPad/iPhone対応クライアント、 またはラビニティOne Android対応クライアント	iPadやAndroid端末にインストールする、ラビニティOneにアクセスするためのクライアントアプリケーション(オプション)

上記以外にStarBoard用のクライアントPC1台、ラビニティOne用のサーバPC1台やタブレット端末1台が別途必要です

\*3: CP-AW251NJ、TT-251は日立コンシューマエレクトロニクス株式会社の製品です

上記構成の参考価格：約270万円(PC、タブレット端末、ネットワーク機器の費用は含まない)

■ 販売開始時期：2012年1月20日

■ 紹介URL: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/owisl/>

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ: <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120-571-488

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署: コーポレート・コミュニケーション本部 広報・宣伝部

担当者: 宮本、廣納(ひろのう)

Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com

日立ソリューションズは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、オンプレミス・クラウド連携を始めとする豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する『ハイブリッドインテグレーション』を実現します。

※ 「StarBoard」、「ラビニティ」は株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

※ 「iPad」は、Apple Inc.の登録商標です。

※ 「Android」は、Google Inc.の登録商標です。

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号

本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号

Tel:03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

-----  
このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。  
-----

